



## ☆ 人権集会を行いました！ 12月4日(水)

### 人権とは ひとり ひとり みんなが大切にされること

国内では、12月4日から同月10日までの1週間を「第71回人権週間」として、関係機関等の協力を得ながら、様々な人権啓発活動が各地で実施されています。

そのことを受け、本校でも12月4日(水)の朝の時間を使って、人権集会をおこないました。

まず、担当の木村先生が「人権とは」というテーマでお話をされ、人権意識を高めるために、「言葉」をあつかった詩を紹介されました。その後、各クラスから選ばれた人権標語を紹介し合い、クラスでの取組と人権について考える時間としました。

〈人権標語〉 (作者)

- 1-1 どうしたの こえをかけてね やさしくね (南島 ゆうか)
- 2-1 しあわせに みんなのいのち たいせつに (山内 しょうた)
- 3-1 いじわるは 一回だけで きずつくよ (天野 はるた)
- 3-2 あいさつは なかまになれる 合い言葉 (野村 かな)
- 4-1 友達は 家族と一緒に 大切に (大嶋 めい)
- 5-1 命は 家族にもらった 宝物 (栗山 ももは)
- 5-2 守ろうよ 君との絆 ただひとつ (木下 ちひろ)
- 6-1 届けよう 笑顔のつまった たからばこ (6年生全員)

毎年、人権について学ぶ機会を作り、小学生なりに人権の重さや大切さを理解するようにしています。

このような学びの積み重ねを通して、差別や偏見、いじめに立ち向かうことのできる人間になってほしいと願っています。



今年是人権の木をつくります



人権標語の紹介

ことばをけす  
けしゴムはない

藤田久子 詩集「二つの木の実」より

いえばよかった ひとこと  
いわねばならぬ ひとこと  
いそびれた ひとこと  
いつはならぬ ひとこと  
グサリと 心につきよさった ひとこと  
やさしく つつんでくれた ひとこと  
かなしみをあびた ひとこと  
はきすてるような ひとこと

## インフルエンザの予防を！ うがいと手洗い マスク着用

先週末より、インフルエンザに罹患し、体調を崩す児童が増えています。

同じ学年に固まっているところを見ると、教室での感染も考えられるところですが、基山町内の学校でも、増え始めており、全国的な流行の波が押し寄せている感じです。

今のところ暖冬で、日差しがあるあると温かく感じますが、逆に寒暖の差があると体調を崩しやすくなります。インフルエンザだけでなく、ノロウイルス等の感染症も懸念されますので、外から戻った際は、うがいと手洗いは、必ず行うように声をかけてください。また、人混みに紛れてしまうような外出の際は、マスクの着用もお願いします。

## ☆ 歩道橋の工事が終わります！ 12月13日（金） 16日（月）より今までの通学路で登下校します！

9月より国道3号線及びJR鹿児島本線をまたぐ歩道橋について補修工事が行われていましたが、予定の工期通り12月13日（金）で工事が終了するとの連絡を受けました。

そのために、12月16日（月）からは、以前の通学路に戻り、立山齒科前から歩道橋を渡って登校するようになります。

4ヶ月に渡って、登校時の通学バスのお世話、登下校の際に見守りをいただいた地域の皆様や工事関係者、役場の皆様には、事故なく過ごすことができたことに深く感謝申し上げます。

今後も見守りの視点や場所は違いますが、子供たちの安心安全にご協力いただくようお願いします。

13区と6区の一部のみなさんは、朝の通学バスがなくなりますので、しっかり徒歩での通学をお願いします。



もうすぐ工事が終わります

## ☆ 佐賀県学力・学習状況調査を実施！ 12月3・4日

12月3・4日の二日間にわたって佐賀県学力・学習状況調査が行われ、4～6年生が4教科（国・算・社・理）に挑戦しました。3年生は、基山テスト算数に挑戦しました。学年での学習内容がどれだけ理解、定着しているのかを測る良い機会となっています。どの教科も、記号や穴埋めの問題ばかりではなく、記述式のところも多く、最後まで集中して取り組む姿がみられました。

結果につきましては、3学期に個人ごとに配布されます。結果を受けて、学校では、傾向や不十分なところを洗い出し、年度内に具体的な対策を行うようにしています。



## ☆ 基山町ふれあいフェスタ 12月8日（日） ボランティアと啓発活動を行いました！

今年も基山町ふれあいフェスタに5・6年生が基山中、基山小の代表と一緒にボランティアとして参加をしました。

今年、社会福祉協議会の赤い羽根の募金や人権啓発活動の一貫として、人権標語を紹介しながらの活動を行いました。

天気にも恵まれ、たくさんの方が会場に訪れており、知っている人たちや家族ずれの人たちにはより積極的に声をかけてお願いをしていました。知らない人たちからも声をかけてもらい、笑顔でやりとりをする姿もみられました。

小学生の時に街頭活動をする機会はなかなかありません。恥ずかしさもありますが、それを乗り越えるとふれあうことのよさを感じることができます。基山町の一員として、短い時間でしたが貴重な体験をすることができました。参加の皆さん、ご苦勞様でした。



募金活動



人権標語の紹介